

世論調査から見る政局 (-2009.2.27)

- 1 . 麻生内閣... ついに「一割政権」退陣ライン突入。「麻生英語」にもケチ。
- 2 . 政党支持率... 8/11社で民主が自民を上回った。時事・NHK・NNNはまだ...
- 3 . 政権交代への志向性... 比例投票は自民24.5%・民主40.5%など変わらず

- 1 . 麻生内閣... ついに「一割政権」退陣ライン突入。「麻生英語」にもケチ

2月の世論調査が出そろった。これを一覧にしたのが次の表だ。2月平均では14.4%の支持率（不支持が75.4%）だが、今月は途中から色々ありすぎた。麻生首相が「郵政民営化には賛成でなかった」（2.5）と発言したのにはマスコミもビックリ。各紙の社説は「郵政発言 麻生首相の見識を疑う」（朝日）、「郵政見直し 首相発言のあまりの軽さよ」（毎日）、「郵政見直しなら民意を問え」（日経）、「見直すべきは改革の逆行」（産経）。読売はどうしてか沈黙。しかも9日には発言を修正して「最終的には賛成した」と言ったものだから、まともや「首相のブレ」一貫性がないと支持率低下につながった。

その上、今度は小泉爆弾が破裂した。12日の郵政民営化推進派の会で「（麻生発言に）怒るより笑っちゃうほど、ただただあきれている」と突き放された。さらに18日にはロシアでの記者会見で、定額給付金について「再議決なら欠席する」と、党内の造反を誘発するような発言が出た。

これだけで収まらなかった。G7財務相・中央銀行総裁会議に出ていた中川財務相の「酩酊記者会見」（2.14）とバチカン騒動の発覚。中川氏は17日に辞任となったが、これで麻生内閣に対する信頼性は跡形もなく崩れ去った。中川事件後の世論調査（5社）は、いずれも10%台の前半。平均すると支持は12.4%、不支持が78.6%を記録した。

ただし、後でも再記述するが、日経の支持率15%は、従来の調査方法だと12%なのだ。

歴代内閣の退陣前支持率

1989年以降のみ（調査年・月）

朝日新聞	読売新聞	毎日新聞
竹下 7% (89.4)	竹下 8.0% (89.4)	竹下 9%
森 9% (01.2)	森 8.6% (01.2)	森 9%
麻生 14% (09.2) 現在	宮沢 10.4% (93.6)	麻生 11% 現在
福田 25% (08.8)	麻生 19.7% (09.2) 現在	宮沢 18%
橋本 26% (98.6)	宇野 22.8% (89.6)	村山 24%
宮沢 26% (93.4)	福田 28.3% (08.8)	福田 25%
宇野 28% (89.6)	安倍 29.0% (07.9)	橋本 27%
安倍 33% (07.8)	橋本 29.9% (98.6)	小淵 28%
村山 33% (95.12)	村山 35.4% (95.12)	安倍 29%
小淵 36% (00.3)	小淵 40.7% (00.3)	海部 36%
小泉 47% (06.8)	羽田 48.2% (94.6)	小泉 45%
羽田 47% (94.5)	海部 52.3% (91.9)	細川 74%
海部 50% (91.9)	小泉 53.0% (06.9)	宇野、羽田は調査なし
細川 57% (94.2)	細川 55.1% (94.3)	

この2月後半期に出てきた世論調査結果を見て、「一割政権」という言葉が出てきた。一ケタ代突入も間近だ。前回も一部掲載したが、今回は1989年以降の歴代内閣の退陣前の支持率をまとめたのが左図。

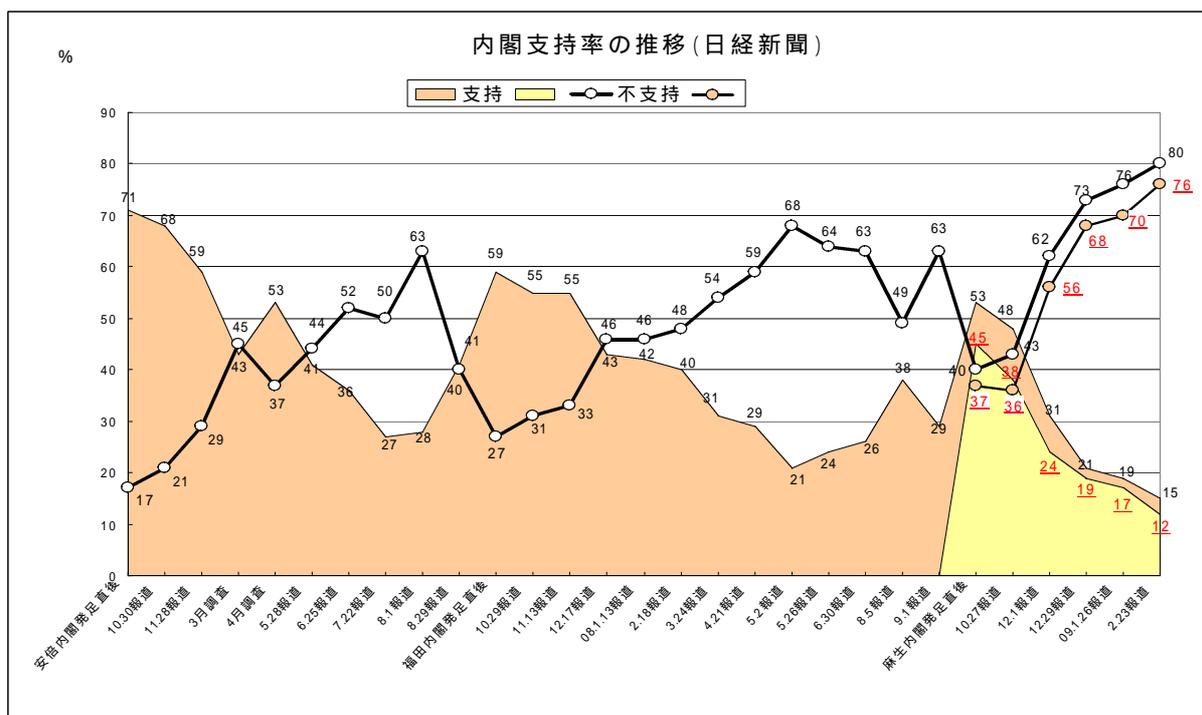
いずれも竹下・森内閣がワースト記録を作っている。少しおさらいしておく、竹下内閣は「日本初の付加価値税である消費税導入を強行可決した」政権だ。89年6月に総辞職。7月参議院選挙では自

民党が大敗。土井社会党が躍進し、参議院で初の保革逆転が実現した。森内閣はまだご存知の方も多いと思うが、2000年4月に脳梗塞で倒れた小淵首相の後継として「密室談合で選ばれた」と言われた内閣。「神の国発言」や「(選挙では)無党派は寝ていてくれればいい」などと宰相としての資質が疑われた方。2001年2月の「えひめ丸事件」(ハワイ沖でアメリカ原潜に追突され沈没)の際にもゴルフのプレイをやめなかったことで世論の猛反発を受けた。「支持率が消費税並み(5%)になった」とも揶揄された。4月に辞任。この後を自民党救世主の小泉政権が引き継いだ。

「一割政権」となった麻生内閣に対して、マスコミも「支持率は危険水域」「退陣ラインに突入」などと表現しだした。決定打者となった中川昭一氏はネット上では、かなり前から通称「中川酒」と呼ばれていたほどで、酒癖の悪さは相当に知られていたようだ。ネットで拾ってみると「総選挙に当選したとき泥酔状態でダルマを涙目にした」「拉致被害者の会議に泥酔して出席した」「天皇主催の宮中晩餐会で泥酔して宮内庁職員を恫喝した」「国会の財政演説で26カ所も言い間違えたのは酒のせい?」などと書かれている(ただし真偽のほどは確かめていない)。

しかし中川氏は麻生首相の盟友。毎日新聞で「麻生首相:『盟友』失いお疲れ?」(2.21)と「ほおこけた」「顔色が悪い」「答え紋切り型」「バーで懇談減る」と書かれたり、週刊誌は「奇妙な笑い」「さまよう視線」「不眠」「ツメ噛み」「5キロ減」「麻生さんは『鬱病』」(2.26付週刊新潮)などと同情しているのか、貶しているのか...。資質以前の問題になってきたようだ。

ロシア・メドベージェフ大統領とのサハリン会談(2.18)やアメリカ・オバマ大統領との会談(2.24)といった外交で、何とか支持率の回復を図ったが、これもすべて裏目に出ているようだ。北方領土問題では誤ったサインを送ってしまったのでは?と専門家からも指摘されている。また24日の日米首脳会談の冒頭に、麻生首相は、オバマ大統領と英語



で会話を交わした。読売新聞によると、日米同盟の強化を呼びかけた大統領に、首相は

「数多くの課題がある。日米が共同で取り組まなければならない」などと英語で応じたそうだが、ホワイトハウスが発表した公式の発言録には、そのくだりはなく、「聞き取れない」と書かれていたようだ。「国会などで漢字の読み間違いが多い首相も、英会話は得意と自負している。今回『聞き取れない』とされた原因は不明だが、最高の場面で披露した『英語力』にけちがついた格好となった」(読売「聞き取れない英語」ワシントン、小川聡)。「麻生漢字」に続いて「麻生英語」にもケチがついた(噂話は前からあったが...)。

また 25 日付イギリスのフィナンシャル・タイムズ紙は、社説で「日本の危機は政治が麻痺しているせいで悪化している」「日本はすぐに総選挙を実施して、意思決定できる政府を作るべきだ」と訴えた。さらに「麻生政権は弱体化しすぎていて、政策を通せない。自民党も不人気すぎて(任期満了となる)9月より前の総選挙を、検討も出来なくなっている」と書かれた。麻生政権は国際的なお荷物にもなっているようだ。

前ページには、今回は日経新聞の内閣支持率調査のグラフを載せた。麻生内閣発足以降は二つの数値が並んでいる。前回「日経のルール違反」と記した箇所を再掲すると...

内閣支持率の調査で、日経新聞がルール違反をしていることに最近気がついた。麻生内閣発足直後から支持率調査の設問方法を変えていたのだ。手元の記録にある限りでは、日経の調査では 2002 年から、設問はシンプルに「あなたは 内閣を支持しますか、支持しませんか」と聞いた結果をそのまま数値にしてきていたのだが、昨年 9 月の調査からは、支持・不支持を答えず「言えない・分からない」と回答した方に、さらに(支持するか・支持しないか)「お気持ちに近い方をお答えいただけますでしょうか」と重ねて聞く方式に変えていたのだ。

これは「あいまい回答」をできるだけ減らす方法で、これ自体が問題だということではない。初めからそういう方法をとっているのなら、それはそういう方式だということ考慮に入れればよいのだからかまわない。しかし途中から、過去からの設問方法を変えたことにより連続性が失われ、支持・不支持の回答が水増しされる形になった。これはやってはならないことなのだ。麻生内閣になってから設問方法を変えたのは「支持を少しでも高めに出したかった?」と勘ぐられてもしょうがない。

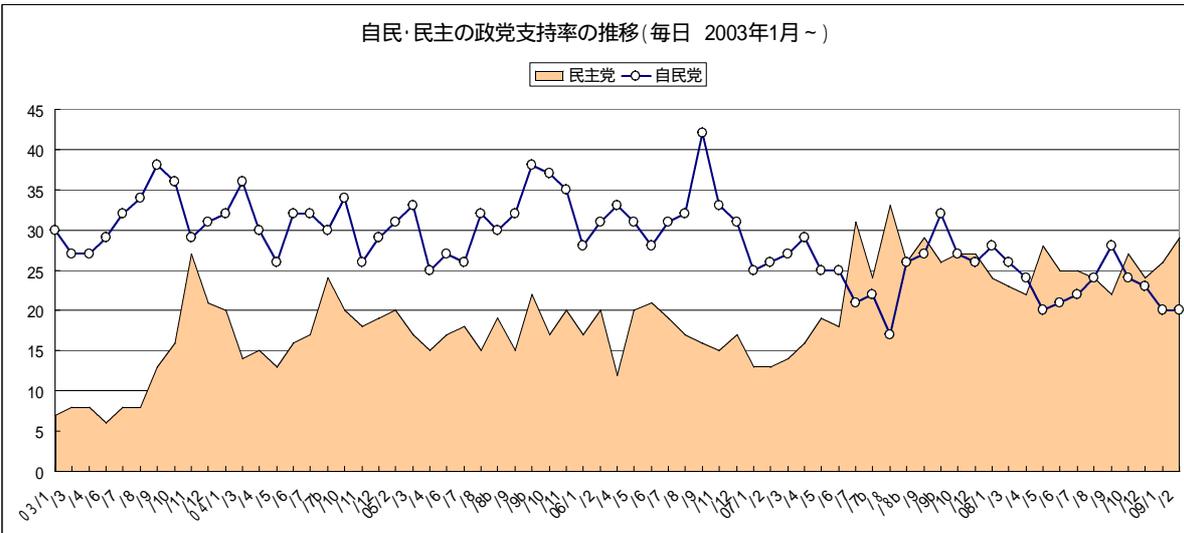
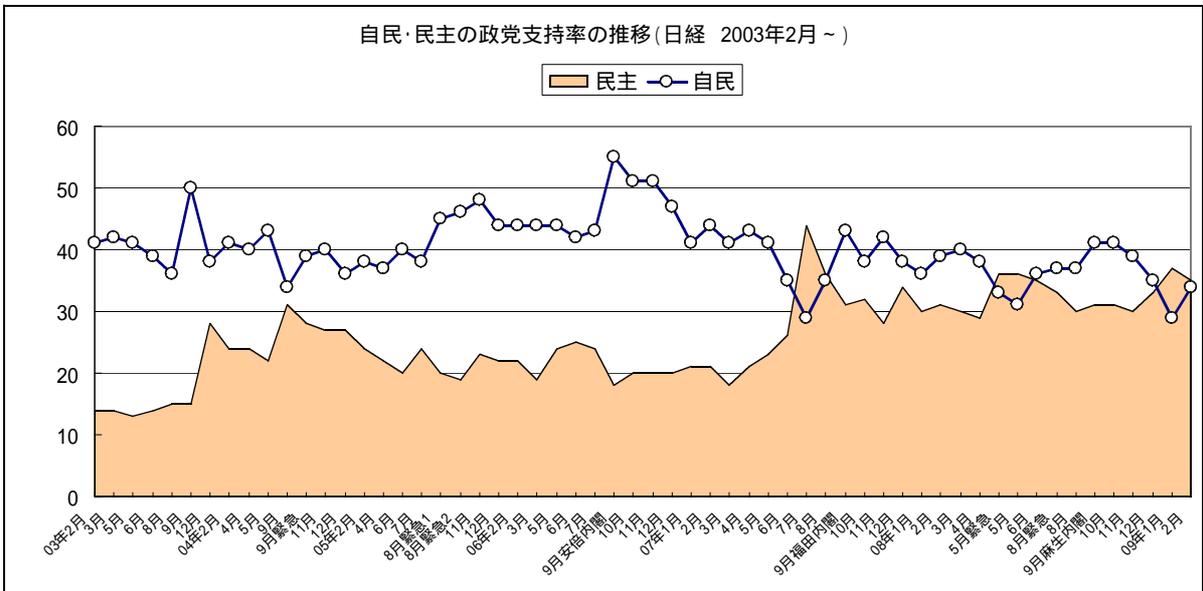
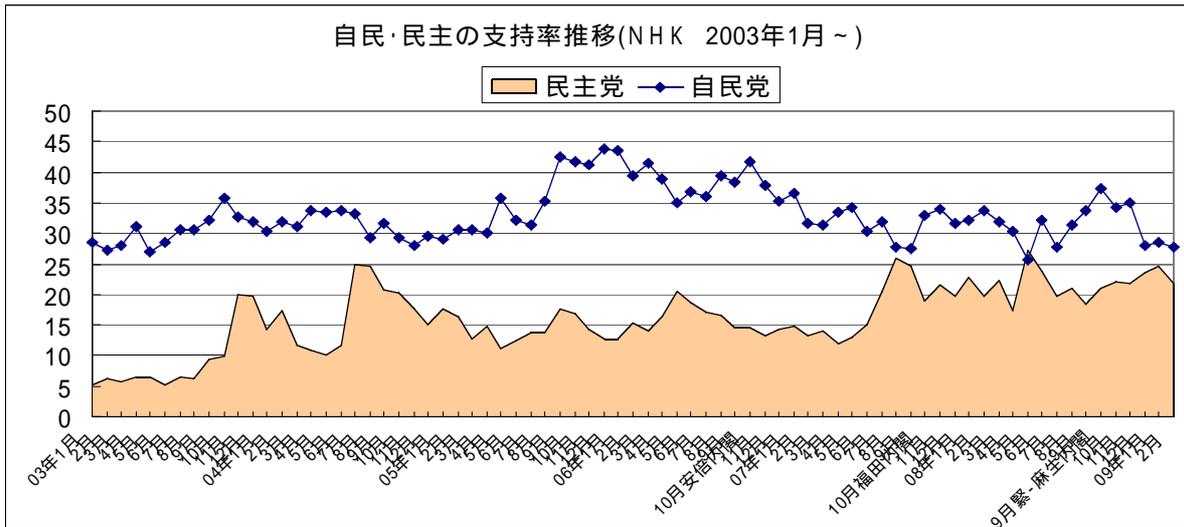
継続性を持った従来の調査結果だと(アンダーラインのある数値)、日経の 2 月の内閣支持率は 12 %、不支持が 76 %だ。どちらが正しいのかを問うつもりはないが...

2 . 政党支持率...8/11社で民主が自民を上回った。時事・NHK・NNNはまだ...

麻生内閣発足後の自民・民主支持率の変化 2.27現在

	自民党支持率			民主党支持率		
	発足直後	直近	差a	発足直後	直近	差b
日経2.23	41.0	34.0	-7.0	31.0	35.0	4.0
毎日2.23	28.0	20.0	-8.0	22.0	29.0	7.0
NNN2.16	36.8	31.6	-5.2	25.6	31.1	5.5
時事2.16	23.4	18.4	-5.0	14.7	16.2	1.5
NHK2.9	37.3	27.7	-9.6	21.0	21.7	0.7
ANN2.16	45.2	28.7	-16.5	28.3	34.0	5.7
読売2.10	37.4	26.8	-10.6	22.8	28.3	5.5
共同2.19	37.0	27.2	-9.8	28.3	33.6	5.3
朝日2.10	34.0	22.0	-12.0	23.0	25.0	2.0
JNN2.9	36.3	23.7	-12.6	23.1	25.2	2.1
FNN2.23	31.7	21.9	-9.8	25.9	25.9	0.0
AVG	35.3	25.6	-9.6	24.2	27.7	3.6

今月の政党支持率の調査では、11社中8社が、民主党の支持率が自民党の支持率を上回ったことを報じている。先月は6社だったから、今回はANNと、ついに?読売がこれに加わったのだ。時事とNNNは僅差だから、次回あたりの調査では逆転するかもし



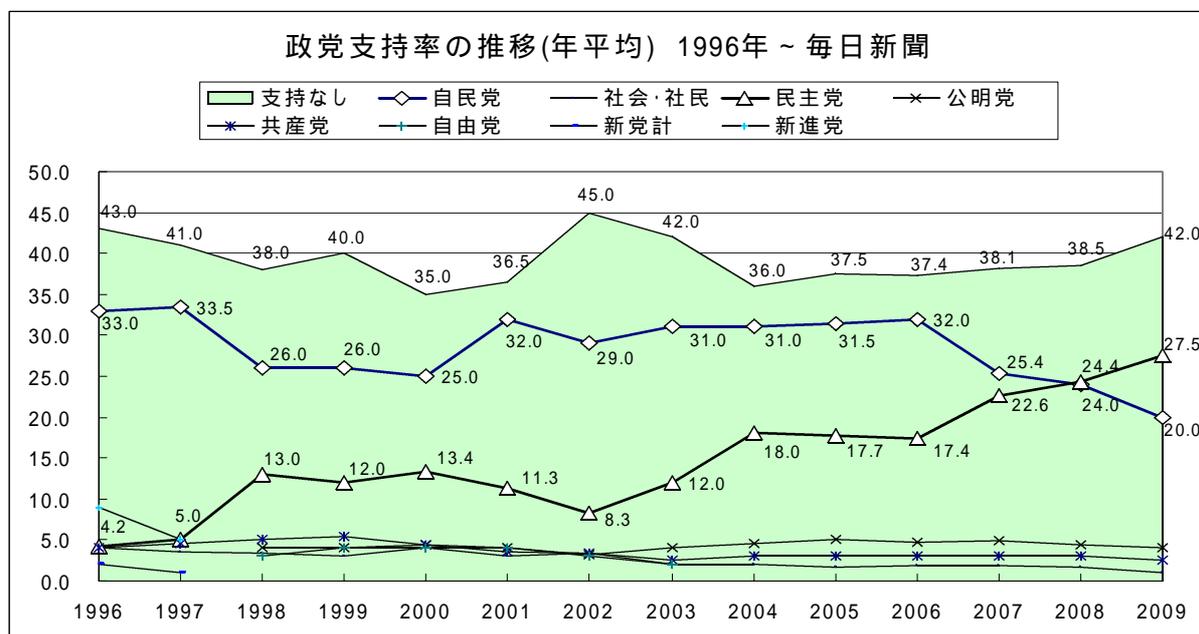
れないが、NHKは自民 27.7%、民主 21.7%とまだ開きがある。なぜこうした開きが

出るのか、世論調査における各社の特質・クセ、誤差などについては、別の機会に書くこととして、4 ページに、NHKと日経、毎日の「自民・民主の政党支持率の推移」(2003年から) グラフを載せてみた。

NHKは昨年5月の調査で、自民25.6%、民主27.1%と、1回だけ逆転がある(福田内閣時の後期高齢者、ガソリン税再議決、道路特定財源などの問題あり)。日経のグラフでは、安倍内閣時の参議院選挙の前後と、昨年5月(2回)、それと今年1月からの逆転だ。これに対して毎日は、2007年参議院選挙時から、民主の支持率が自民の支持率を上回ることの方が多くなっている。

前にも紹介したが、毎日新聞の政党支持率調査(民主党が結成された1996年から)を年平均化したグラフが次のものだ。

民主党の支持率がいくつかの節目を機会にランクアップしてきて、昨年平均では自民



24.0%、民主24.4%と逆転。今年、まだ1月と2月の調査しかないが、民主が27.5%、自民が20.0%となってしまった。

3. 政権交代への志向性... 比例投票は自民24.5%・民主40.5%など変わらず

政権交代に対する世論の志向性に関わる調査では、まず衆議院選挙での比例投票はどこに? という調査結果は、左

「比例投票 / 政党支持率」は 2.27

	自民支持	自民に投票	比率	民主支持	民主に投票	比率
日経2.23	34	26	76%	35	42	120%
時事2.16	18.4	23.3	127%	16.2	35.6	220%
読売2.10	26.8	26.0	97%	28.3	40.3	142%
朝日2.10	22	22	100%	25	42	168%
共同2.19	27.2	23.9	88%	33.6	40.2	120%
FNN2.23	21.9	25.8	118%	25.9	42.9	166%
AVG	25.1	24.5	101%	27.3	40.5	156%

表のようになった。

今月調査が行われた6社平均で、自民党に投票は24.5%、民主へは40.5%だ。

自民党は支持率とほぼ同じだが、民主党には支持率の

6割増しで投票してくれるそう。この傾向は、昨年12月頃からほとんど変わらない。

どういう政権を望むかでは、調査のあった5社平均で、自民党中心は21.3%、民主中

心は 41.7 % とほぼ倍になっている。

勝ってほしい政党は？という調査は、今月は 2 社しかないが、自民は 24.1 %、民主は 51.5 % と、これも倍の開きがある。

最後の「党首力」は、今月は 8 社の平均で、麻生太郎 15.6 %、小沢一郎 33.0 %。これも倍の開きだ。世論の政権交代の志向性は、相変わらず続いている。

世論の政権交代への志向性(09年2月報道分)2.27

麻生内閣発足08.9.24以降の分

読売	衆院選で投票・比例		共同	政権は		毎日	勝ってほしい政党	
	自民へ	民主へ		自民中心	民主中心		自民	民主
9.26報道	37.0	29.5	9.26報道	38.1	43.8	9.26報道	41	37
10.13報道	38.9	31.4	10.20報道	38.3	43.0	10.20報道	36	48
11.4報道	32.2	30.6	11.11報道	36.1	43.2	12.8報道	29	46
12.8報道	24.2	40.2	12.8報道	33.1	45.4	1.26報道	27	50
1.12報道	24.4	39.2	1.12報道	30.5	51.4	2.23報道	22	51
2.10報道	26.0	40.3	2.10報道	25.9	55.3	JNN		
朝日			2.19報道	28.1	53.4	9.28報道	47	46
9.26報道	36	32	朝日			11.9報道	35	56
10.6報道	33	34	9.26報道	39	40	1.11報道	28	65
10.15報道	32	32	10.6報道	34	40	NNN		
10.28報道	33	30	10.15報道	32	38	9.26報道	37.8	44.3
11.11報道	30	33	10.28報道	33	37	10.13報道	39.6	41.6
12.8報道	28	36	11.11報道	29	40	11.10報道	39.2	42.6
1.12報道	25	38	12.8報道	29	43	12.14報道	32.2	47.7
2.10報道	22	42	1.12報道	29	33	1.18報道	29.2	53.0
共同			2.10報道	24	44	2.16報道	26.2	51.9
9.26報道	34.9	34.8	読売			FNN		
10.20報道	32.7	35.9	9.26報道	46.9	35.6	9.26報道	40.7	48.5
11.11報道	33.6	35.5	10.13報道	22.4	28.0			
12.8報道	27.4	38.3	11.4報道	18.8	20.3	読売		
1.12報道	26.3	39.7	12.8報道	12.2	20.8	12.8報道	28.8	36.4
2.10報道	23.0	42.9	1.12報道	11.6	21.7	1.12報道	26.8	38.8
2.19報道	23.9	40.2	2.10報道	10.6	24.5	2.10報道	23.7	40.1
日経			ANN			毎日		
9.26報道	36	33	9.26報道	45	37	12.8報道	19	21
10.27報道	36	31	10.5報道	42	39	1.26報道	16	25
12.29報道	24	37	11.16報道	39	42	2.23報道	8	25
1.26報道	21	40	2.16報道	26	51	共同		
2.23報道	26	42	FNN			12.8報道	33.5	34.5
時事			9.26報道	24.1	32.1	1.12報道	22.1	46.4
11.14報道	30.9	30.7	12.2報道	21.4	29.4	2.10報道	23.2	43.8
12.20報道	22.5	32.2	2.23報道	17.7	35.4	2.19報道	20.4	46.4
1.17報道	21.7	37.1				朝日		
2.16報道	23.3	35.6				12.8報道	30	35
毎日						1.12報道	26	35
10.20報道	25	38				2.10報道	20	39
12.8報道	22	36				NHK		
FNN						1.13報道	12	25
9.26報道	36.0	39.3				2.9報道	13	24
1.11報道	29.0	41.5				JNN		
2.23報道	25.8	42.9				12.8報道	31	33
NNN						1.11報道	23	40
10.13報道	35.4	32.5				時事		
JNN						12.20報道	23.9	34.8
9.28報道	34	35				1.17報道	20.8	39.2
12.7報道	27	37				2.16報道	20.2	35.5
1.11報道	20	43				FNN		
						12.2報道	8.8	11.4
						1.11報道	5.9	13.2
						2.23報道	3.4	13.4
						NNN		
						11.9報道	53.5	22.5
						12.14報道	29.0	32.2
						2.16報道	16.3	40.6

テレビ系世論調査はなじみが少ないので説明しておく。
 ... ANN(報道ステーションなど)、N NN(日テレ系)、JNN(TBS、ニュース23など)、FNN(フジ・産経グループ)、報2001(新報道2001)